

味方児童館指定管理者事業計画の比較

南区健康福祉課

項目	特定非営利活動法人ワーカーズコープ（選定者）	次点
<p>1. 事業者の概要</p>	<p>設立 平成13年9月13日 売上高 14,931,507千円（令和3年3月末） 従業員数 役員17人 正職員2,061人 臨時・パート職員2,202人 事業内容 子育て支援に関する事業、介護サービス事業及び高齢者福祉サービス事業、公共施設の管理・運営事業、障がい（児）者福祉サービス事業 他 施設管理実績 複数県の児童館等の指定管理者 （新潟市内 児童館6ヶ所、おやこ広場2ヶ所、学童クラブ2ヶ所）ほか</p>	<p>設立 昭和61年11月1日 資本金 100,000千円 売上高 32,631,024千円（令和3年3月末） 従業員数 役員4人 正職員654人 臨時・パート職員17,442人 事業内容 学校・保育園・社員食堂業務 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ、児童館等）人材派遣業（受付、経理、秘書等）ビルメンテナンス業務（清掃、設備管理等）、警備業務（建物警備・駐車場管理）他 施設管理実績 全国37都道府県 130自治体 1,453ヶ所 （新潟市内 児童館1ヶ所、学童クラブ・放課後児童クラブ41ヶ所）</p>
<p>2 基本方針</p> <p>(1)応募した動機</p> <p>(2)運営の理念及び基本方針</p> <p>(3)運営の具体的な考え方・内容</p> <p>評価項目①②③</p>	<p>(1)13年間の運営の中で、利用者・地域との信頼関係が揺るぎないものになってきた今、さらに小中学校区にとどまらず、南区全体へネットワークを広げ、子どもと親、地域住民が主体的に運営に参加し、町ぐるみで支え合う地域の拠点、地域コミュニティの核となる子育て支援を担い、新潟市の子育て環境の充実に貢献していきたいと考え応募した。</p> <p>(2)【基本理念】 目の前子どもや保護者の現状と向き合いながら、地域のニーズを問い直し、今の時代に求められる児童館の新たな機能や役割を創造していくため、3つの貢献を大切にする。 ①子どもたちの成長への貢献 ②子育てをする家庭への貢献 ③まちづくりへの貢献 【基本方針】 ①参加 ②話し合い ③共生 ④柔軟性 ⑤専門性</p> <p>(3)①一人ひとりと向き合う姿勢を大切にする ②子ども、保護者、地域の人々が主体となる施設づくり ③新潟市の取り組みの継承と時代のニーズに応える ④子どもや地域から親しまれ、愛される児童館づくり ⑤保護者、地域の方からの相談の充実 ⑥利用者の平等利用の確保 ⑦法令遵守</p>	<p>(1) 市内学童クラブ、児童館運営のノウハウを活かした市の子育て支援援助及び市の施策達成への尽力</p> <p>(2) 「すべては未来の子どもたちのために」</p> <p>(3) 公平性を確保し、地域に根差した児童館運営</p>
<p>3 運営組織</p> <p>(1)職員数・資格</p> <p>(2)勤務体制</p> <p>(3)人材確保等</p> <p>評価項目⑫⑬</p>	<p>(1) 施設長 常勤（8時間、週5日）1名 児童厚生員 常勤（8時間、週5日）1名 児童厚生員 非常勤（5時間、週5日）2名 職員は児童厚生員・教諭・保育士等の資格を有し、常勤者(施設長含)は、児童厚生施設等で常勤経験が2年以上ある者を2名以上配置。</p> <p>(2) 常勤者と非常勤者が効率よくローテーションシフトを組みながら「利用者の安全」を最優先とする。</p> <p>(3) コミュニケーション力を重視し、利用する子どもや保護者と向き合う姿勢、学び続ける姿勢を重視。研修に積極的に参加し、専門性の質を高める。</p>	<p>(1) 施設長 常勤（8時間、週5日）1名 児童厚生員 常勤（8時間、週5日）1名 児童厚生員 非常勤（6時間、週2～4日）3名</p> <p>(2) 有資格者2名配置</p> <p>(3) 地元雇用を最優先に、本社及び多種メディアを駆使</p>
<p>4 事業計画</p> <p>(1) 子どもの発達段階に応じた健全育成事業等に対する考え方・内容</p> <p>(2) 児童館と当該地域等との交流・連携事業に対する考え方・内容</p> <p>(3) 地域における子育て支援事業に対する考え方・内容</p> <p>(4) 児童館の利用促進に対する考え方・内容</p> <p>(5) 要望・苦情に対する対応方針・方法</p> <p>評価項目④⑤⑥⑦⑧⑩</p>	<p>(1) 子どもたちを「育てる対象」として捉えるのではなく、子どもたち自身を「育つ主体者」として位置づけ、関わる。各年代に合わせた指導、活動に取り組む。</p> <p>(2) 地域活動やコミュニティ協議会の行事に積極的に参加し、地域のあらゆる方と連携できるような仕組み作りを大切にする。</p> <p>(3) 地域の各関係機関と連携を取り、地域で子どもたちの成長を安全に見守り、子育てを支え合う関係を築く。</p> <p>(4) 「移動児童館」により施設の周知につとめ、施設に足を運んでもらうよう取り組む。入りやすく参加しやすい雰囲気作りを大切にする。</p> <p>(5) 要望・苦情には、誠意を持って迅速に対応する。定期的にアンケート調査を実施し、利用者ニーズの把握に努める。</p>	<p>(1) 子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点の設置を推進する。児童がのびのび楽しく自由に遊べる環境を整え、安全な「地域の遊び場」を確保し、遊びを通して人を思いやり、社会性や協調性を養うようサポートする。</p> <p>(2) 乳幼児とその保護者、児童が「気軽に立ち寄れる居場所」として「地域で見守る遊び・学び・交流できる子どもの居場所」の実現に貢献する。</p> <p>(3) 地域の子育て支援機能の充実に図り、子育ての不安感を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進することを目的とする。</p> <p>(4) HPやSNS、児童館便り関係各所に配布するなど、多種多様な方法で、児童館運営について周知する。</p> <p>(5) 利用者へのアンケートの実施と、定期的なフィードバックを行う。苦情処理体制の整備。</p>
<p>5 危機管理、施設維持管理</p> <p>(1) 事故・防災対策</p> <p>(2) 緊急時の対応</p> <p>(3) 個人情報保護</p> <p>(4) 施設管理</p> <p>(5) ごみ減量、省エネ対策</p> <p>評価項目⑭⑮⑰</p>	<p>コロナ禍における感染拡大防止策の徹底</p> <p>(1) 事故防止の取り組みを日常業務から注意するとともに、職員間で徹底。避難訓練の定期実施。</p> <p>(2) 「緊急時対応マニュアル」に則り、落ち着いた対応をとる。救急法の知識や技術の習得。</p> <p>(3) 「個人情報保護法」及び「新潟市個人情報保護条例」の遵守。</p> <p>(4) 建物の維持、設備機能の維持補修、機能保全、安全の確保に立脚した維持管理の実施。</p> <p>(5) 資源の再利用、ゴミの分別、リサイクルの徹底。エアコンの適正温度設定を工夫し、エネルギー削減に努める。</p>	<p>(1) 毎日の定期点検、ヒヤリハットの活用。防災マップを掲示、防災訓練等の実施による防災防犯意識の向上。</p> <p>(2) 緊急連絡体制の構築</p> <p>(3) プライバシーマーク取得及び更新。定期研修の実施。</p> <p>(4) チェックリストの活用。地元企業優先の外部委託</p> <p>(5) SDGsを意識した環境配置</p>

項目	特定非営利活動法人ワーカーズコープ（選定者）	次点
<p>6 収支計画</p> <p>(1)設定内容</p> <p>(2)経費削減の工夫</p> <p>評価項目⑨⑩</p>	<p>(1)【令和4年度分】</p> <p>【収入】</p> <p>指定管理料 11,660 千円</p> <p>【支出】</p> <p>人件費 8,186 千円</p> <p>事業費 746 千円</p> <p>管理費 2,277 千円</p> <p>事務費 451 千円</p> <p>11,660 千円</p> <p>(2)節電、節水の働きかけ、グリーンカーテン設置による温度管理の実施。 夏のクールビズ、冬のウォームビズの働きかけ</p> <p>【参考：令和2年度収支報告】</p> <p>【収入】</p> <p>指定管理料 15,067 千円</p> <p>【支出】</p> <p>人件費 10,685 千円</p> <p>事業費 804 千円</p> <p>管理費 3,008 千円</p> <p>事務費 570 千円</p> <p>15,067 千円</p>	<p>(1)【令和4年度分】</p> <p>【収入】</p> <p>指定管理料 11,640 千円</p> <p>【支出】</p> <p>人件費 8,430 千円</p> <p>事業費 550 千円</p> <p>管理費 2,040 千円</p> <p>事務費 620 千円</p> <p>11,640 千円</p> <p>(2)消耗品の一括購入管理システムの導入。エリアマネージャー等による無駄の削減管理</p>
<p>7 社会貢献活動の実績</p> <p>評価項目⑯⑰</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本部、事業所を含めた障がい者の実雇用率は3.42%であり、障がい者の職業訓練にも力を入れている ・一般社団法人日本社会連帯機構に加盟 ・総合福祉拠点（みんなのおうち）構想を全国展開 ・持続可能な地域や社会をつくるためSDGsの達成の取組 ・新潟地域若者サポートステーションに協力し、ジョブトレ生を受け入れ ・児童館に足を運ばない人のために移動児童館を実施 ・ワーカーズコープが所属している日本労働者協同組合連合会は、環境保全に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ全体での障がい者雇用の推進 ・地域活動への参加 ・震災時における支援取り組み
<p>8 ワーク・ライフ・バランス等を推進する取り組み</p> <p>評価項目⑱</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・組合員は男女問わず、介護休暇、育休の取得及び、時短勤務も積極的に取り入れる。令和2年度は育児休業を5名が取得し、令和3年度、常勤職員として職場復帰した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・えるぼし認定 三ツ星（女性の活躍を推進している企業を認定する制度）を取得し働く女性を応援